

令和7年度

# 事業決算報告書



自 令和7年4月 1日  
至 令和8年3月31日

公益財団法人生涯学習かめおか財団

## 目 次

法 人 概 要 .....	1
事 業 実 施 報 告 .....	6
貸 借 対 照 表 .....	1 3
正味財産増減計算書 .....	1 4
正味財産増減計算書内訳表 .....	1 6
財務諸表に対する注記 .....	1 8
附 属 明 細 書 .....	2 0
財 産 目 録 .....	2 1

## 1 法人概要

### (1) 設立年月日

平成 2 年 3 月 23 日 設立  
平成 24 年 4 月 1 日 公益財団法人移行

### (2) 設立経過

昭和 63 年の「生涯学習都市」宣言を受け、平成 2 年 3 月に設立。  
平成 10 年からは「ギャラリーかめおか」の指定管理者として、令和 2 年度まで施設の管理運営と事業を一体的に担ってきました。  
平成 24 年の公益法人化以降、現在は市・教育委員会と連携した生涯学習事業の推進に専念するとともに、令和 7 年 9 月からは新たに「石田梅岩記念館」の管理運営を開始。本市の精神文化を次代へ繋ぐ新たな拠点運営を担っています。

### (3) 定款に定める目的

地域住民の自発性に基づく生涯にわたる学習要求等に応えるため、生涯学習の機会や情報の提供、住民の交流活動の支援、促進等必要な事業を行い、もって、生涯学習の推進及び協働のまちづくりの推進に寄与することを目的とする。

### (4) 定款に定める事業内容

- ①生涯学習の振興に関する調査研究、啓発及び普及
- ②生涯学習の振興に資する国際化の推進、講座・講演会・その他先導的事業等の催しの開催及び援助
- ③生涯学習の振興に資する文化、芸術事業及び教育、スポーツ等を通じて豊かな人間性を涵養する事業
- ④生涯学習の振興に資する人材育成、活動支援、機会提供に関する事業
- ⑤住民の交流活動の支援、促進をするための事業
- ⑥生涯学習施設の管理運営事業
- ⑦その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

### (5) 主たる事務所

京都府亀岡市余部町宝久保 1 番地の 1

## (6) 役員等に関する事項

(令和8年3月31日現在)

## ① 評議員

役職	氏名	就任年月日
評議員	石倉 敬子	令和6年6月13日
評議員	出野 峰洋	令和7年6月5日
評議員	稲村 智子	令和6年6月13日
評議員	川勝 哲也	令和7年6月5日
評議員	木村 好孝	令和2年5月27日
評議員	工藤 和之	令和2年5月27日
評議員	田中 聖也	令和7年6月5日
評議員	中西 雅敬	令和7年6月5日
評議員	中村 みえ子	令和6年6月13日
評議員	林 昭	令和2年5月27日
評議員	福家 純一郎	令和6年6月13日
評議員	古林 峰夫	平成28年5月27日
評議員	三宅 敦史	令和7年6月5日
評議員	森 照子	令和5年5月31日

## ② 理事・監事

役職	氏名	就任年月日
理事長	千 宗室	令和5年11月9日
副理事長	小山 薫堂	令和5年11月9日
副理事長	佐々木 京子	令和5年5月31日
常務理事	田中 博樹	令和7年6月5日
理事	北山 尚美	令和5年5月31日
理事	木戸 邦考	令和2年8月31日
理事	高瀬 尚文	令和1年5月29日
理事	田中 秀門	令和3年6月9日
理事	内藤 一徳	令和8年1月15日
理事	中川 徹	令和7年6月5日
理事	宮城 聡	令和5年5月31日
理事	山下 雅一	令和6年6月13日
監事	赤井 伸行	令和8年1月15日
監事	平田 利男	平成27年5月27日

③ 名誉顧問・顧問

役職	氏名	就任年月日
名誉顧問	井上 満郎	令和3年6月9日
名誉顧問	田中 英夫	平成11年3月30日
名誉顧問	栗山 正隆	平成16年3月29日
名誉顧問	桂川 孝裕	平成28年4月1日
顧問	大槻 秧司	平成19年5月27日
顧問	楠 善夫	平成23年5月23日
顧問	前田 逸郎	令和7年7月23日

(7) 職員に関する事項 (令和8年3月31日現在)

区分	職員数	備考
事務局長(常務理事兼務)	1名	
事務局次長	2名	内1名出向
主幹、主査	6名	内2名出向、1名併任
再雇用職員	1名	
嘱託職員	3名	
臨時職員	4名	
計	17名	

(8) 会議及び議決に関する事項

① 理事会決議事項

開催	議案番号	件名	議決年月日
第1回	報告 第1号	理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況について	7.5.19
	第1号	令和6年度事業報告及び収支決算について	
	第2号	石田梅岩記念館の管理運営について	
	第3号	定時評議員会の日程及び場所並びに目的である事項について	

開催	議案番号	件名	議決年月日
第2回 (書面)	第1号	理事長、副理事長及び常務理事の選定について	7.6.5
第3回 (書面)	第1号	令和7年度事業計画の変更及び予算の補正について	7.7.23
	第2号	財団組織規程の一部改正について	
	第3号	石田梅岩記念館事務処理規程の制定について	
	第4号	副理事長の職務代行の順序について	
	第5号	顧問の選任について	
第4回 (書面)	第1号	評議員会（臨時）の日時及び場所並びに目的である事項等について	7.12.24
第5回	報告 第1号	財団職員給与規程の一部改正について（専決処分報告）	8.3.25
	報告 第2号	理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況について	
	第1号	令和8年度事業計画及び収支予算について	
	第2号	名誉顧問及び顧問の選任について	
	第3号	財団職員給与規程の一部改正について	
	第4号	財団組織規程の一部改正について	
	第5号	財団臨時職員の就業等に関する規程の一部改正について	

② 評議員会決議事項

開催	議案番号	件名	議決年月日
第1回	第1号	令和6年度事業報告及び収支決算について	7.6.5
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事の選任について	
	第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団評議員の選任について	
	報告 第1号	石田梅岩記念館の管理運営について	
第2回 (書面)	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事の選任について	8.1.15
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団監事の選任について	

③ 事業決算監査

令和8年5月8日 令和7年度事業決算監査を実施

## 2 事業実施報告

### (1) 概要

市民の多様なニーズに対応した「学びのきっかけづくり」を行うとともに、学んだ成果を主体的に市民活動に活かせるよう生涯学習環境の整備に努めました。各事業の実施にあたっては、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、いつでも、だれでも学べる環境を整え、創意工夫を図りながら、亀岡国際交流協会や各文化団体等とのネットワークを最大限に活用した事業を行いました。

特に本年は市制70周年の節目の年であり、市の生涯学習施策の中核を担う公益法人として民間と行政をつなぎ、ガレリアかめおかの施設管理者とも緊密に連携しながら効果的な生涯学習を推進しました。学びを通じてまちを愛し、生きる喜びと、明るく豊かなまちに住む喜びの持てる亀岡の実現を目指し、多角的なプログラムを展開しました。

また、9月に開館した「石田梅岩記念館」の指定管理者として、梅岩の業績顕彰や書籍・文献等の収集・展示を計画的に実施しました。市内外から多くの来場者を迎え、利便性の向上に工夫を凝らすとともに、事故防止と安全管理を第一とした維持管理に努めることで、効果的かつ安定的な施設運営を行いました。

### (2) 事業内容

#### 生涯学習推進普及啓発事業（公益事業1）

##### ① 講演会事業

【コレージュ・ド・カメオカ】 \*第89回

第24回生涯学習ゆう・あい賞「千登三子賞」受賞を記念し開催。文化財保護の第一線で活躍する講師を迎え、有形無形の文化遺産を次代へ繋ぐ重要性を学びました。本市の生涯学習の理念を深める貴重な機会となりました。

実施日	内 容	参加者数
2/28 (土)	第24回生涯学習ゆう・あい賞「千登三子賞」受賞記念講演 演題:「文化財を未来へ」 講師:後藤 由美子さん (公益財団法人京都古文化保存協会常務理事兼事務局長)	100名

【丹波学トーク】 \*第104回

石田梅岩記念館の開館と連動し、「石田梅岩と二宮尊徳」をテーマに開催。郷土の偉人と二宮尊徳の思想を対比し、現代における「心のあり方」や「報徳の精神」を再確認する、地域に根ざした学びの場となりました。

実施日	内 容	参加者数
11/23 (日・祝)	テーマ「石田梅岩と二宮尊徳の教えがつなぐ生涯学習」 [基調講演] 梅岩と尊徳～歴史に呼び戻される思想家～ 講師:辻本雅史さん(京都大学名誉教授) [シンポジウム] 石田梅岩、二宮尊徳の教えを生かす学びとまちづくり パネリスト:加藤 憲一さん(小田原市長) 桂川 孝裕さん(亀岡市長) 張 政遠さん (東京大学大学院 総合文化研究科教授) 辻本 雅史さん(京都大学名誉教授)	180名

【亀岡生涯学習市民大学】

「温講知新」をテーマに、市民による運営委員会が企画・運営を主導。特別音楽講座や館外研修など多角的な視点から全10講座を実施し、市民が主体的に学び、生きる喜びを感じるための学習機会を創出しました。

事業名	実施日	内 容	参加者数
開講式 第1講座	6/21 (土)	「忍者の実像と忍術」 講師:山田 雄司さん(三重大学教授)	286名
第2講座	7/12 (土)	「環境先進都市 亀岡」その先の未来」 講師:桂川 孝裕さん(亀岡市長)	253名
第3講座	8/23 (土)	「われわれは進歩したAIとどう付き合うべきか」 講師:松原 仁さん (京都橘大学工学部情報工学科教授)	244名
第4講座	9/13 (土)	「ウイルスとの共生:ウイルスによるほ乳類の進化」 講師:宮沢 孝幸さん (一般社団法人京都生命科学研究所代表理事)	290名
第5講座	10/26 (日)	「ひき算の生き方－鴨長明『方丈記』から－」 講師:小林 一彦さん (京都産業大学日本文化研究所長) [古典の日になむ講座]	253名
第6講座	12/20 (土)	「人生110年時代を目指す裏切らないカラダづくり」 講師:谷本 道哉さん (順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科教授)	297名

事業名	実施日	内 容	参加者数
第7講座	1/17 (土)	「藤堂高虎と丹波亀山城天守」 講師：藤田 達生さん (三重大学名誉教授・教育学部特任教授)	236名
第8講座 閉講式	2/7 (土)	「地域博物館の役割と使命 ～生涯学習・社会教育・文化財～」 講師：黒川 孝宏さん (亀岡生涯学習市民大学学長)	158名
館外研修	10/17 (金) 10/18 (土)	「亀岡ゆかりの藤堂高虎が改修した名城を訪ね、 伊賀忍者の世界にタイムスリップ！」 行き先：伊賀上野城、伊賀流忍者博物館 (三重県伊賀市)	17日45名 18日44名
特別 音楽講座	2/23 (月・祝)	「楽に寄す～シューベルトの世界」 講師：河野 美砂子 さん(ピアニスト) 塩見 亮 さん(ピアニスト) 河野 文昭 さん(チェリスト)	188名

## ② 文化・芸術振興事業

### 【亀岡市美術展・亀岡市民文化祭】

市制70周年記念事業として、市民運営委員会が主体となり開催。子どもから高齢者まで幅広い層の表現の場を創出しました。多くの市民が来場し、表現者と鑑賞者が一体となって芸術文化を楽しむ活気ある交流の場となりました。

事業名	内 容	鑑賞人数
第41回 亀岡市美術展	市民の文化芸術の振興を図り、豊かな人間性の形成と 技術の向上など生涯学習の成果発表の場として実施。 開催期間 9/6(土)～15(月・祝) 出 展 113名・117点	2,305名
第49回 亀岡市民文化祭	市民の多様な芸術・文化活動など生涯学習の発表の 場として実施。 開催期間 11/8(土)・9(日) 展示の部 13団体 177点出展 舞台の部 45団体 372名参加	2,550名

### 【七夕交流コンサート】 \* 亀岡市・京都市西京区都市間交流事業

20年以上の歴史を持つ恒例の音楽交流事業です。当財団のオカリナ講座から派生したグループと市外楽団が共演し、満席の会場で地域を超えた絆を育みました。最後は出演者と観客が一体となる感動のフィナーレを迎えました。

実施日	出演者	参加者数
7/6 (日)	かめおかテレーノ・トノ・アンサンブル、かめおか市民オカリナ 演奏団(亀岡市)、シルフィード合唱団、シルフィード室内楽団 (京都市西京区)	450名

### ③ 講習会事業

#### 【オカリナプロジェクト】

「循環型生涯学習」のモデルとして、演奏技術の習得とコミュニティ形成を推進しました。受講生は七夕コンサートや市内行事での発表を目標に練習に励み、学びの成果を地域に還元。自己実現と地域活性化を同時に果たす、生涯学習の理想的な姿を具現化しました。

事業名	内容	参加者数
オカリナ演奏講座	演奏講座(アンサンブルコース) 3クラス 4月～3月(月2回)	延べ 390名
市民オカリナ演奏団	七夕交流コンサートの出演に向けた練習会 4/12(土)、4/26(土)、5/17(土)、5/31(土)、 6/8(日)、6/22(日)、6/29(日)	各回 25名程度

### ④ 啓発・支援事業

市民の自主的な生涯学習および市民活動を多角的にバックアップし、地域活力の向上を図りました。公募による事業助成や後援名義の付与を通じ、市民の自発的な学習活動を多角的に支援しました。広報面では、SNSによる迅速な情報発信に加え、年2回の「まなびの情報紙」を発行。デジタルとアナログの両面から、幅広い層へ向けた情報提供に努めました。

#### 【生涯学習助成事業】

申込団体名	事業名	助成金額 (円)
小林 あすき	ジョイントコンサート vol. 4	100,000
京都亀岡 現代連歌愛好会	講演会と実作会「座の文学 連句(現代連歌)の 楽しみをあなたへ」	14,000
松井 里帆	松井里帆&原田凜奏 デュオコンサート	41,000
ミュージック・パーク	ミュージック・パーク20周年記念コンサート	80,000
一般財団法人 石田梅岩先生顕彰会	梅岩先生の教えを伝える冊子作成	100,000
中川小十郎顕彰会	亀岡の偉人 中川小十郎講演会	72,000
かめまる情報発信基地	「歴史から学ぶ亀岡の防災」講演会	100,000
合計	7件	507,000

生涯学習事業助成要項に基づく審査委員により審査いただき、合計申請11件のうち9件について助成を決定。その後、2件が取り下げとなり、7件に助成金を交付しました。

【 共催・後援事業 】

事業名	実施日	内 容	参加者・件数
オープンガーデン かめおか 2025	5/17(土)、 18(日)	バラの観賞・栽培相談、押し花作品展(体験会)を協力団体と実施。	栽培相談会 押し花展 延べ690名
各種生涯学習 事業後援	年間を通して 実施	市内の団体等が実施する生涯学習 事業に後援を行った。	17件 (協賛・協力を除く)

【かめおか市民活動推進センター】

令和5年度から管理運営業務を受託し、市民活動に関する相談、会議室の利用受付事務、市民活動推進事業を下記のとおり行いました。

(実施事業)

事業名	実施日	内 容	参加者
登録団体 意見交流会	3/20 (金・祝)	登録団体の活動紹介、センターに対する 要望など、意見交流会を開催。	参加団体 16団体 (24名)
市民活動 つながるフェスタ	3/20 (金・祝)	登録団体を中心に、南丹市等の市外団体 を含む計16団体が参画。健康体操や社 交ダンス等のステージ発表、活動パネル 展、体験ブースを実施した。来場者が一 体となってステップを踏むなど、行政区や活 動ジャンルの枠を超えた、交流と中間支援 の成果を具現化した。 ステージ発表 6団体 活動パネル展 14団体 出展ブース 4団体 (重複あり)	150名

(かめおか市民活動推進センター利用状況等)

項 目	実 績	内 容
登録団体数	81団体	令和8年3月末現在
来所者数	473名	センター窓口来所者
会議室利用件数	1,054件	会議室1, 2, 3利用件数
会議室利用者数	8,972名	会議室1, 2, 3利用者数
相談件数	6件	センター窓口相談件数 〔主な相談内容〕 ・亀岡市協働支援金申請について ・団体立ち上げ・助成金について ・かめおか市民活動推進センターへの登録について
メール発信件数	14件	登録団体への情報提供件数

⑤ 国際交流事業（亀岡国際交流協会と連携して開催）

亀岡国際交流協会と連携し「かめおか多文化共生センター」を拠点とした支援体制を強化しました。日本語教室による在住外国人の生活支援に加え、市民ボランティアと共に互いの文化を学び合う交流事業を多角的に展開。多様性を尊重し、誰もが自分らしく輝ける多文化共生の地域づくりを推進しました。

事業名	実施日	内 容	参加者数
国際理解学習 グローバルカフェ	① 5/31(土) ② 7/26(土) ③ 10/31(金) ④ 12/5(金) ⑤ 3/6(金)	市民と在住外国人の交流の場としてグローバルカフェを開催しました。 ① ドイツの春フェス 花とブドウ園の祭り ② アメリカンサマーキャンプ ③ カンガンスルレで韓国の秋を感じよう ④ American Christmas Fun! ～アメリカ南部のクリスマス～ ⑤ カラダとサイフに優しい中華料理を作ろう！	① 21名 ② 24名 ③ 13名 ④ 27名 ⑤ 21名
ワールドフェスタ	① 8/24(日) ② 1/18(日)	多文化共生について考える場として様々な国籍の子どもから大人まで一緒に楽しめるイベントを開催しました。 ① Lets go Expo in Kameoka ② ゲンゴの壁	① 120名 ② 65名
亀岡日本語教室	日曜日 年間34回開催	亀岡市内や近隣地域に住む外国人等を対象に日常生活に必要な日本語を習得していただくことを目的に開催しました。	ボランティア 23名 登録学習者 41名

⑥ 調査研究事業

【石田梅岩記念館の運営開始に伴う収蔵資料の整理と基礎調査】

石田梅岩記念館の指定管理開始に合わせ、施設収蔵資料の再確認と整理に着手しました。本年度は、来館者へ梅岩の教えをより分かりやすく伝えるため、基本資料の精査や歴史的背景の学習に注力しました。これらの調査成果は、日々の受付案内や解説業務の質的向上に直接反映させており、郷土の偉人の精神を市民へ正しく丁寧に発信するための土台を築きました。今後は外部専門家等とも連携し、研究体制のさらなる充実を図ります。

## 石田梅岩記念館管理運営事業（公益事業2）

令和7年9月の管理開始以来、安定運営と丁寧な案内業務を徹底。文化資料館との共催企画展では梅岩の思想を多角的に紹介し、市内外へ本市の精神文化を広く発信しました。初年度として、適正な施設運営と交流拠点の基盤整備を両立した一年となりました。

### （実施事業）

事業名	実施日	内容	参加者数
石田梅岩 心学の成立と展開 現代に生きる共生の 思想  亀岡市文化資料館 第76回企画展 共催	10/4(土)～ 11/24(月・振休)	生誕 340 年と記念館開館を祝し、石田梅岩の思想を広く普及する目的で開催。梅岩の人となりや思想の核心に迫る展示を通じ、市内外の来訪者へ郷土の偉人が説いた精神文化の魅力を発信する貴重な機会となりました。	来場者 798 名

### （利用状況等）

項目	実績	内容
来館者数	1,677 名	市内 768 名、市外 909 名
利用件数	16 件	全館 5 件、講堂 9 件、里山工房 2 件

# 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	50,598,036	57,807,669	△ 7,209,633
未収金	419,522	458,599	△ 39,077
流動資産合計	51,017,558	58,266,268	△ 7,248,710
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	76,897,000	70,693,000	6,204,000
特定資産合計	76,897,000	70,693,000	6,204,000
(3) その他固定資産			
什器備品	0	8	△ 8
車両運搬具	1	1	0
その他固定資産合計	1	9	△ 8
固定資産合計	126,897,001	120,693,009	6,203,992
資産合計	177,914,559	178,959,277	△ 1,044,718
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,287,830	10,662,411	△ 9,374,581
預り金	8,125,757	6,033,948	2,091,809
流動負債合計	9,413,587	16,696,359	△ 7,282,772
2. 固定負債			
退職給付引当金	76,897,000	70,693,000	6,204,000
固定負債合計	76,897,000	70,693,000	6,204,000
負債合計	86,310,587	87,389,359	△ 1,078,772
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	
2. 一般正味財産	41,603,972	41,569,918	34,054
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	
正味財産合計	91,603,972	91,569,918	34,054
負債及び正味財産合計	177,914,559	178,959,277	△ 1,044,718

# 正味財産増減計算書

令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	118,000	3,115	114,885
基本財産受取利息	118,000	3,115	114,885
② 特定資産運用益	166,082	3,946	162,136
特定資産受取利息	166,082	3,946	162,136
③ 事業収益	7,764,201	2,525,000	5,239,201
受講料等収益	499,500	468,000	31,500
施設利用料収益(石田梅岩記念館)	103,870	0	103,870
指定管理料収益(石田梅岩記念館)	2,456,981	0	2,456,981
石田梅岩記念館式典準備委託料	2,646,850	0	2,646,850
かめおか市民活動推進センター管理委託料	2,057,000	2,057,000	0
④ 受取補助金等	75,053,657	55,858,114	19,195,543
受取地方公共団体補助金	75,053,657	55,858,114	19,195,543
⑤ 受取寄附金	0	0	0
受取寄附金	0	0	0
⑥ 雑収益	118,000	0	118,000
雑収益	118,000	0	118,000
経常収益計	83,219,940	58,390,175	24,829,765
(2) 経常費用			
① 事業費			
ギャラリーかめおか事業費	60,576,203	43,661,604	16,914,599
給料手当	27,433,274	26,094,498	1,338,776
臨時雇賃金	1,796,982	1,771,805	25,177
退職給付費用	3,648,000	1,724,457	1,923,543
福利厚生費	4,523,637	4,297,502	226,135
会議費	77,768	164,606	△86,838
旅費交通費	163,006	128,088	34,918
通信運搬費	89,063	117,516	△28,453
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	966,625	0	966,625
消耗品費	711,114	282,995	428,119
印刷製本費	841,720	823,949	17,771
燃料費	26,276	19,764	6,512
賃借料	11,290,305	237,330	11,052,975
広告宣伝費	51,550	51,550	0
保険料	3,250	3,060	190
諸謝金	2,035,872	2,841,456	△805,584
租税公課	1,000	1,000	0
支払助成金	808,400	420,000	388,400
委託費	6,059,576	4,638,798	1,420,778
雑費	48,785	43,230	5,555

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
財団管理費	22,609,675	15,959,510	6,650,165
役員報酬	388,000	294,400	93,600
給料手当	14,973,058	9,652,725	5,320,333
退職給付費用	2,556,000	1,407,543	1,148,457
福利厚生費	2,643,874	1,931,133	712,741
報償費	20,000	0	20,000
交際費	35,000	15,000	20,000
会議費	7,056	7,302	△246
旅費交通費	58,680	59,072	△392
通信運搬費	169,097	169,533	△436
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	558,809	△558,809
消耗品費	275,840	192,817	83,023
修繕費	14,770	60,390	△45,620
印刷製本費	0	0	0
燃料費	16,652	11,145	5,507
光熱水費	89,722	94,131	△4,409
賃借料	1,016,269	1,106,513	△90,244
保険料	41,550	66,330	△24,780
諸謝金	9,700	27,600	△17,900
租税公課	14,100	18,600	△4,500
支払負担金	125,747	131,177	△5,430
委託費	136,400	136,400	0
雑費	18,160	18,890	△730
經常費用計	83,185,878	59,621,114	23,564,764
当期經常増減額	34,062	△1,230,939	1,265,001
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用	8	0	8
固定資産除却損	8	0	8
經常外費用計	8	0	8
当期經常外増減額	△8	0	△8
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	34,054	△1,230,939	1,264,993
一般正味財産期首残高	41,569,918	42,800,857	△1,230,939
一般正味財産期末残高	41,603,972	41,569,918	34,054
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	91,603,972	91,569,918	34,054

正味財産増減計算書（内訳表）

令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで

（単位：円）

勘定科目	公益事業			法人会計	合計
	公益1	公益2	公益小計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①基本財産運用益	0	0	0	118,000	118,000
②特定資産運用益	166,082	0	166,082	0	166,082
③事業収益	5,203,350	2,560,851	7,764,201	0	7,764,201
受講料収益	499,500	0	499,500	0	499,500
施設利用料収益	0	103,870	103,870	0	103,870
指定管理料収益	0	2,456,981	2,456,981	0	2,456,981
石田梅岩記念館準備委託料	2,646,850	0	2,646,850	0	2,646,850
市民活動推進センター委託料	2,057,000	0	2,057,000	0	2,057,000
④受取補助金	52,478,982	0	52,478,982	22,574,675	75,053,657
受取地方公共団体補助金	52,478,982	0	52,478,982	22,574,675	75,053,657
⑤受取寄付金	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0
⑥雑収益	0	118,000	118,000	0	118,000
雑収益	0	118,000	118,000	0	118,000
経常収益計	57,848,414	2,678,851	60,527,265	22,692,675	83,219,940
(2) 経常費用					
①事業費	57,897,352	2,678,851	60,576,203	0	60,576,203
給料手当	25,955,026	1,478,248	27,433,274		27,433,274
臨時雇賃金	1,594,728	202,254	1,796,982		1,796,982
退職給付費用	3,648,000	0	3,648,000		3,648,000
福利厚生費	4,293,783	229,854	4,523,637		4,523,637
会議費	77,768	0	77,768		77,768
旅費交通費	163,006	0	163,006		163,006
通信運搬費	89,063	0	89,063		89,063
車両運搬具減価償却費	0	0	0		0
什器備品減価償却費	0	0	0		0
消耗什器備品費	966,625	0	966,625		966,625
消耗品費	426,949	284,165	711,114		711,114
印刷製本費	841,720	0	841,720		841,720
燃料費	26,276	0	26,276		26,276
賃借料	11,158,305	132,000	11,290,305		11,290,305
広告宣伝費	51,550	0	51,550		51,550
保険料	3,250	0	3,250		3,250
諸謝金	2,035,872	0	2,035,872		2,035,872
租税公課	1,000	0	1,000		1,000
支払助成金	808,400	0	808,400		808,400
委託費	5,714,946	344,630	6,059,576		6,059,576
雑費	41,085	7,700	48,785		48,785

勘定科目	公益事業			法人会計	合計
	公益1	公益2	公益小計		
②管理費	0	0	0	22,609,675	22,609,675
役員報酬				388,000	388,000
給料手当				14,973,058	14,973,058
退職給付費用				2,556,000	2,556,000
福利厚生費				2,643,874	2,643,874
報償費				20,000	20,000
交際費				35,000	35,000
会議費				7,056	7,056
旅費交通費				58,680	58,680
通信運搬費				169,097	169,097
車両運搬具減価償却費				0	0
什器備品減価償却費				0	0
消耗什器備品費				0	0
消耗品費				275,840	275,840
修繕費				14,770	14,770
印刷製本費				0	0
燃料費				16,652	16,652
光熱水費				89,722	89,722
賃借料				1,016,269	1,016,269
保険料				41,550	41,550
諸謝金				9,700	9,700
租税公課				14,100	14,100
支払負担金				125,747	125,747
委託費				136,400	136,400
雑費				18,160	18,160
経常費用計	57,897,352	2,678,851	60,576,203	22,609,675	83,185,878
当期経常増減額	△ 48,938	0	△ 48,938	83,000	34,062
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	4	0	4	4	8
経常外費用計	4	0	4	4	8
当期経常外増減額	△ 4	0	△ 4	△ 4	△ 8
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 48,942	0	△ 48,942	82,996	34,054
一般正味財産期首残高					41,569,918
一般正味財産期末残高					41,603,972
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					0
指定正味財産期首残高					50,000,000
指定正味財産期末残高					50,000,000
III 正味財産期末残高					91,603,972

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品、車両運搬具について、定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
小 計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	70,693,000	6,204,000	0	76,897,000
小 計	70,693,000	6,204,000	0	76,897,000
合 計	120,693,000	6,204,000	0	126,897,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	50,000,000	(50,000,000)	(0)	—
小 計	50,000,000	(50,000,000)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産	76,897,000	—	(0)	(76,897,000)
小 計	76,897,000	(0)	(0)	(76,897,000)
合 計	126,897,000	(50,000,000)	(0)	(76,897,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	0	0	0
車両運搬具	934,500	934,499	1
合 計	934,500	934,499	1

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 亀岡市補助金	亀岡市	0	75,053,657	75,053,657	0	—
合 計		0	75,053,657	75,053,657	0	—

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	70,693,000	6,204,000	0	0	76,897,000

# 財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
普通預金	京都銀行亀岡支店 No.914576	運転資金として	48,630,142
	京都銀行亀岡支店 No.3242386	運転資金として	0
	京都銀行亀岡支店 No.3355274	運転資金として	1,967,894
	京都信用金庫亀岡支店 No.0531710	運転資金として	0
	京都北都信用金庫亀岡支店 No.1078155	運転資金として	0
			〈現金預金計〉
未収金	一社)かめおかコンベンションビューロー	公益目的事業の未収金	419,522
			〈未収金計〉
流動資産合計			51,017,558
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	京都銀行亀岡支店	運用益を管理費の財源として使用	10,000,000
	京都信用金庫亀岡支店	〃	10,000,000
	京都中央信用金庫亀岡駅前支店	〃	10,000,000
	京都北都信用金庫亀岡支店	〃	10,000,000
	京都農業協同組合亀岡中央支店	〃	10,000,000
			〈基本財産計〉
特定資産			
退職給付引当資産	京都銀行亀岡支店	退職給付引当金の支払い財源として積み立て	22,099,000
	京都信用金庫亀岡支店	〃	27,000,000
	京都中央信用金庫亀岡駅前支店	〃	12,798,000
	京都北都信用金庫亀岡支店	〃	15,000,000
			〈特定資産計〉
その他固定資産			
什器備品			0
	車両運搬具	公用車1台(軽自動車)	1
		公益目的保有財産であり、公益目的事業、収益事業等、管理業務で使用している共用財産	1
		〈その他固定資産計〉	1
固定資産合計			126,897,001
資産合計			177,914,559
(流動負債)			
未払金	京都銀行等	公益目的事業の未払金	1,287,830
			〈未払金計〉
預り金	亀岡市 京都西年金事務所等	補助金返還金	6,168,362
		職員社会保険料等	1,957,395
			〈預り金計〉
流動負債合計			9,413,587
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に対するもの	職員8名に対する退職金の支払いに備えたもの	76,897,000
固定負債合計			76,897,000
負債合計			86,310,587
正味財産			91,603,972